

授業力向上推進プロジェクト委員会(家庭)

- ・共通教科「家庭」
- ・科目「家庭基礎」
- ・研究領域「人の一生と家族・家庭」

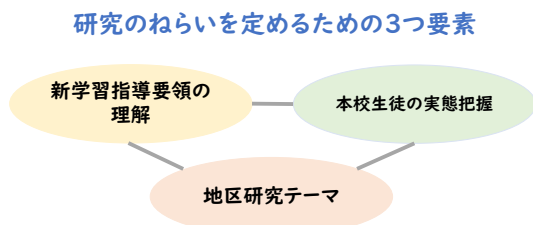
『生涯を見通して生活の課題を解決する能力の育成』

—主体的で深い学びの実現を図る学習の推進を通して—

発表内容

- 1 研究のねらい
- 2 研究実践
- 3 まとめと今後の課題

1 研究のねらい (1) 研究のねらいを定める



1 研究のねらい (2) 新学習指導要領の理解

1 研究のねらい (2) 新学習指導要領の理解

新学習指導要領～内容とその取扱い(1) 生涯の生活設計～

◎人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解するとともに、自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定していくことの重要性について理解を深めること。【知識及び技能】

◎生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察し、生活設計を工夫すること。【思考力・判断力・表現力】

研究① 目指す生徒像

- ・様々な生き方、価値観を知る
- ・生涯を見通す力
- ・生活課題に対応する力

研究② 学習内容の検討

キーワード 自立・生活課題・意思決定・ライフスタイル・生活設計

1 研究のねらい (2) 新学習指導要領の理解

新学習指導要領～内容とその取扱い(2) 青年期の自立と家族・家庭～

◎生涯発達の視点で青年期の課題を理解するとともに、家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深めること。【知識及び技能】

◎家庭や地域よりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について考察すること。【思考力・判断力・表現力】

研究① 目指す生徒像

- ・人や社会のつながりの重要性
- ・生活課題に対応する力

研究② 学習内容の検討

キーワード 青年期の課題・家族家庭の機能・家族関係 社会環境の変化課題・社会との関わり・男女が協力

1 研究のねらい (2) 新学習指導要領の理解

研究③
学習活動の工夫

どのように学ぶか

アクティブラーニング
ICT機器の活用 など

どのような内容でどのように
アクティブラーニング・ICT
機器を活用するか検討する



対話的な学び
主体的な学び
深い学び
の実現へ

1 研究のねらい (3) 生徒の実態把握

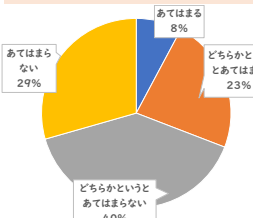
【事前アンケート】(一部)※「あてはまる・どちらかというあてはまる」の生徒の割合

- ・卒業後の進路について考えている 84%
- ・努力すれば希望の職業に就くことができる 89%
- ・人生で起こることは結局は自分に原因があると思う 87%
- ・就きたい職業や進学したい学校について自分で調べている 46%
- ・生き方に関する本を読んだり話を聞いたりする 37%

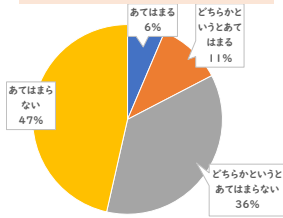
生徒の実態: 卒業後の進路についての意識は高い。
自分の人生に対する責任を重く感じている。
進路実現に向けての具体的な行動は伴っていない。

1 研究のねらい (3) 生徒の実態把握

自分の20年後のイメージができるか?



自分の50年後のイメージができるか?



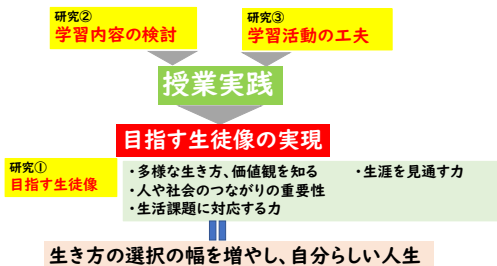
生徒の実態: 将来を見通すことが難しい

1 研究のねらい (3) 生徒の実態把握

生徒の実態
・進路意識高い
・具体的な行動につなげていない
・遠い将来を見通すのは難しい

将来について具体的なイメージがしやすい
授業の工夫が必要

1 研究のねらい (4) 研究のねらいのまとめ



2 研究実践 (1) 単元計画

時間目	1・2時間目	3・4時間目	5時間目
学習内容	青年期の特徴	ライフステージの発達	家族の機能・多様化
学習方法	自立チェック・マインドマップ・マンガラート	課題・100年時代資料の考察	動画視聴・事例研究
6時間目	7時間目	8時間目	
家族の法律・民法改正	共に営む家庭生活	自分らしい家庭職業生活・アンコンシャスバイアス	
法律クイズ・動画視聴	シミュレーション (MetaMoJi)	動画視聴 (MetaMoJi)	
9時間目	10時間目 ※研究授業	11時間目	
ライフデザイン講座	ライフプランの考察	ライフプランの作成	
外部講師による講演	事例研究 (MetaMoJi)	ライフプランシート	